





# もっと知りたい城北工 !! 各科の特色 Q&A !!

## 《 機 械 科 》

Q1. 機械科では何を勉強していますか？

A. 実習では金属の加工が中心です。金属を削ったり、溶接でつなげたり、曲げたり、穴をあけたりなどの技能の他、図面を描いたり、パソコンの操作をしたりもします。

Q2. どんなものをつくるのですか？

A. 工作機械を使ってミニバイク（ワカ）や板金加工で工具箱、そのほか溶接やマシニングセンターなどを使って色々なものを作ります。3年の課題研究では、生徒が自分たちで考え、色々な作業をしています。



Q3. 卒業した先輩たちはどんな分野で活躍していますか？

A. ものづくりの知識と技術を活かして、主に機械や自動車産業の企業で活躍しています。

## 《 建 設 科 》

Q1. 建設科の学習内容はどのようなものですか？

A. 建築製図・計画・法規・構造・施工など、国家資格である2級建築士やです。2級（建築・土木）施工管理技士の資格取得に必要な内容が中心です。また、建築甲子園やものづくりコンテストなどにも積極的に取り組み、建築甲子園の神奈川県大会では優勝することができました。

Q2. 受検できる資格はありますか？

A. 2級（建築・土木）施工管理技士は在学中に受検が可能です。また、2級建築士は建築士法改正により、卒業後すぐに受検可能となりました。

Q3. 将来どんな職業に就くことができますか？

A. 建築士や建設現場をまとめる施工管理技士など、主に建設関係の職業に就き、活躍しています。



## 《 電 気 科 》

Q1. 電気科では、どのような勉強をしますか？

A. 座学では電気の基本から家電製品に使われる電子回路、情報処理、並びに発電やモータなどを勉強します。実習では体験を通して実験方法、加工技術、制御技術、プログラミング技術を勉強します。

Q2. 進路先はどうなっていますか？

A. 鉄道、電力会社、電気設備関係等の幅広い業種の会社へ7割の生徒が就職し、工業系の大学や専門学校等の電気・電子・情報系学部へ進学しています。

Q3. “電気”は難しいといわれますが？

A. じつは「電気」なんてそんなに構えなくても大丈夫。毎日、当たり前のように利用しています。その「電気」を安全に取り扱うためのテクニックや知識を基礎から1つ1つ身に付けていくのが電気科での勉強です。そして、基礎になるのは「オームの法則」だけです。



電気工事実習



工作：ライトレースロボット

## 《 デザイン科 》

Q1. デザイン科にはどんな授業がありますか？

A. デッサンや絵の具、パソコンを使ってポスター制作をしたり、粘土や木材で立体物を制作します。学年ごとに段階を踏み、基礎から実践的な内容まで広く勉強します。

Q2. デザインでどんな活動ができますか？

A. 小田原市のゴミ収集車を毎年一台、生徒たちがデザインし実際に塗装しています。令和5年度で31台目！実際に市内で活躍しています。また、ポスター・うちわ制作など、地域の祭やイベントに参加しています。他には、色彩検定取得に向けて頑張っています。



Q3. どんな人がデザイン科に向いていますか？

A. 絵を描くことや、ものを作るなどが好きな人や、自分のアイデアを発信することが好きな人におすすめです。